

令和7年度第7回 琉球大学人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会
議事要旨(委員会の開催状況及び審査の概要)

- ・開催日時: 令和7年11月19日(水) 9:00~11:04
- ・開催場所: 琉球大学医学部管理・研修棟4階 大会議室及びMicrosoft TeamsによるWeb会議
- ・出席委員(以下、敬称略): <対面>高橋、中村幸志、宮里、西江、徳重、福島/<Web>栗田、米本、古川、才津、戸板、楠瀬、中村宗立、久場、辺土、友利
- ・欠席委員: 高槻、平井、木村、小林、金城
- ・開催要件: 以下、全て満たし成立

(抜粋)琉球大学人を対象とする生命科学・医学系研究実施及び倫理審査規則

第5条(倫理審査委員会) 10 委員会は、次の要件を全て満たさなければ会議を開くことができない。

| | |
|---|---|
| (1) 第5条第2項(※)第1号から第3号の <u>それぞれの委員が1人以上</u> 出席すること | |
| 1号: <u>11名</u> | 高橋、高槻、 平井、木村 、中村幸志、宮里、西江、徳重、栗田、 小林 、福島、米本、古川、才津、戸板 |
| 2号: 2名 | 金城 、楠瀬、中村宗立 |
| 3号: <u>3名</u> | 久場、辺土、友利 |
| (2) 本学に所属しない委員が <u>2名以上</u> 出席すること | |
| <u>6名</u> | 才津、楠瀬、中村宗立、久場、辺土、友利 |
| (3) <u>男女両性</u> の委員が出席すること | |
| <u>男性</u> | 高橋、高槻、 平井、木村 、中村幸志、宮里、西江、徳重、栗田、 小林 、福島、米本、古川、才津、戸板、 金城 、中村宗立 |
| <u>女性</u> | 楠瀬、久場、辺土、友利 |
| (4) 全委員の <u>3分の2以上</u> の委員が出席すること ※委員数: 21名→ <u>3分の2以上: 14名</u> | |
| <u>16名</u> | 高橋、高槻、 平井、木村 、中村幸志、宮里、西江、徳重、栗田、 小林 、福島、米本、古川、才津、戸板、 金城 、楠瀬、中村宗立、久場、辺土、友利 |

※第5条第2項

- (1) 医学・医療の専門家等, 自然科学の有識者
- (2) 倫理学・法律学の専門家等, 人文・社会科学の有識者
- (3) 研究対象者の観点も含めて一般の立場から意見を述べることのできる者

- ・陪席者<対面>: 金城よしの(大学病院臨床研究総合支援教育センター 特命助教)、古波蔵美月(同センター 技術補佐員)、渡名喜紹裕(西普天間キャンパス事務部企画課企画・研究推進室長)、藤山瞳(同室倫理審査係長)、當山妃穂(同係一般職員)、上間明美(同係事務補佐員)

<開会>

高橋委員長から、定足数充足を確認したため、委員会を開始する旨の発言があった。

<共通認識の共有>

高橋委員長から、「委員会運営に関する共通認識等について」を基に、共通認識の共有があった。

<議事要旨の確認>

高橋委員長から、令和7年度第6回琉球大学人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会の議事要旨の確認が行われ、出席委員の全員の合意により承認となった。

1. 議題

(1) 研究の実施等に係る審査意見業務について

高橋委員長から、申請者から提出のあった案件について、審査意見業務を行う旨の発言があった。

【議題1－1】

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 研究課題名 | リアルワールドの慢性腎臓病に関連する病態解明にむけた網羅的プロテオミクス |
| 研究責任者 | 大学病院血液浄化療法部 准教授/部長 古波蔵 健太郎 |
| 審査事項 | 研究の実施の適否（新規審査） |
| 結論及びその理由 | 継続審査：研究計画書等の修正が必要なため。 |

【議題1－2】

| | |
|----------|--|
| 研究課題名 | 沖縄県におけるゲノム解析研究拠点形成のための沖縄バイオインフォメーションバンクの構築 |
| 研究責任者 | 大学院医学研究科先進ゲノム検査医学講座 准教授 今村 美菜子 |
| 審査事項 | 研究の継続の適否（変更審査） |
| 結論及びその理由 | 継続審査：研究計画書等の修正が必要なため。 |

【議題1－3】

| | |
|----------|--|
| 研究課題名 | ハンセン病の多彩な病態の理解と治療法の改善へ向けたマイクロバイオームと宿主ゲノムの探索的研究 |
| 研究責任者 | 大学院医学研究科皮膚科学講座 教授 高橋 健造 |
| 審査事項 | 研究の実施の適否（継続審査） |
| 結論及びその理由 | 承認：研究の実施が適切と判断したため。 |

(2) 研究の継続に係る審査意見業務について

高橋委員長から、申請者から提出のあった案件について、審査意見業務を行う旨の発言があった。

【議題2－1】研究の継続の適否に係る審査（研究実施状況報告）

高橋委員長から、研究の継続の適否に係る審査を行う旨の発言があった。特に意見は無く、出席委員の全員の合意により、1件の研究実施状況報告について【承認】とした。

【議題2－2】研究の終了の適否に係る審査（研究終了報告）

高橋委員長から、研究の終了の適否に係る審査を行う旨の発言があった。特に意見は無く、出席委員の全員の合意により、3件の研究終了報告について【承認】とした。

【議題2－3】研究の中止の適否に係る審査（研究中止報告）

高橋委員長から、研究の中止の適否に係る審査を行う旨の発言があった。特に意見は無く、出席委員の全員の合意により、1件の研究中止報告について【承認】とした。

2. 報告

（1）【報告1】本審査 結果通知後の状況について

高橋委員長から、本審査結果通知後の11/10までの状況について以下のとおり報告があった。

- ・状況→継続審査となり修正待ち：3件、実施許可済み1件

（2）【報告2】迅速審査 結果について

高橋委員長から、11/13までに行われた迅速審査の結果について、以下のとおり報告があった。

- ・状況→23件(内訳：承認20件、決裁中2件、審査中1件)

（3）【報告3】中央一括審査（琉大分担分） 研究実施許可の状況について

高橋委員長から、他機関による中央一括審査で本学が分担機関である研究課題に係る研究実施許可の11/11までの状況について、以下のとおり報告があった。

- ・状況→許可済み：9件、承認待ち：30件

3. 次回開催

高橋委員長から、令和7年12月17日（水）9:00から開催予定である旨、案内があった。

(以上)